

鬼は内、福は外

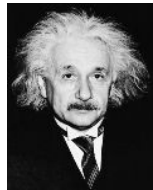
永田 円了

パラドックスの構図

あれ、鬼は外、福は内、のはずでは、、、
でもこの発想は、鬼の持つ巨大なエネルギーを無視すること
「鬼は内」の発想は、あえて鬼と対峙し、鬼を福に変えることです。
このパラドックスを理解することによって、



「福は内、鬼は外」の物語は、
世の中の光の部分のみを受け入れ、
闇の世界を排除すること



アインシュタイン曰く、

The only way to get out is through.
自分の闇と対峙するとき、
その闇から逃げないこと、その闇の中に入って
抜けること、それ以外に方法はありません



能 「江口」より

遊むたと思っていた女性が、実は普賢菩薩
であった(普賢菩薩一滅罪の菩薩)

女性のうつ

特効薬はあるのか、 ある

Hello darkness, my old friend,

I've come to talk with you again しなさい

こんにちは、私の暗闇さん、話しに来たよ、

このパラドックスを理解することが、最大の薬



ロシア文学、ドストエフスキーの名作「罪と罰」より

16歳の娼婦、ソーニヤに罪を告白する

ソーニヤのコトバが、主人公ラスコニコフの心に響く

“あなたの罪は、大地に対する罪だ、大地に謝りなさい”

合理主義の貫徹を目指したラスコニコフが、不合理主義そのものの存在である
娼婦ソーニヤによって心の真実に目覚める



SAYURI

You can't say to the sun, "More sun,"
or to the rain, "Less rain."
And yet, to learn of kindness
after so much unkindness,

太陽に“もっと光を”とは言えない、 雨に“降るな”
ということも、.....

多くの辛酸を味わったからこそ、
本当の優しさに触れることができた、.....

果たして自分が
自分自身を知っているのか、
ナポレオンという人について
知っているのは、
ナポレオン自身であるというのは、
大きな人間の錯覚である
司馬 遼太郎

永田 円了のホームページ:www.enryo.jp